

地域連携の推進に向けた調査票

構想区域（リストから選択）	
所在地（リストから選択）	
病院名	

地域連携の更なる推進のため、下記調査に御協力ください。

1. 貴院の病院としての主な機能について、お答えください。

次から選択：①高度急性期、②急性期／サブアキュート、③回復期／ポストアキュート、④慢性期、⑤ケアミックス（急性期・回復期）
⑥ケアミックス（回復期・慢性期）、⑦その他（その他の場合、具体的に記載願います）

（リストから選択）

--

その他の場合こちらに具体的に記載願います→

--

2. 貴院の許可病床数について、お答えください。

	床
--	---

3. 貴院における地域医療連携システムの導入状況について、お答えください。

次から選択：①地域医療連携に関するシステムを導入している ⇒Q4
②地域医療連携に関するシステムを今後導入する予定がある。 ⇒Q5
③地域医療連携に関するシステムを導入しており、今後更新する予定がある。⇒Q4
④導入予定なし

4. 地域医療連携システムの導入時期はいつでしたか。

（元号）（○年）（○月） ⇒Q7

5. 地域医療連携システムの導入・更新予定時期はいつですか。

- ①令和6年度
- ②令和7年度
- ③令和8年度
- ④令和9年度
- ⑤令和10年度以降

6. 次年度以降、都の補助事業が実施された場合、補助金を活用する意向はありますか。

（参考）令和6年度東京都地域医療連携システムデジタル環境整備推進事業
（URL）<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/iryo/jigyo/ict.html>
①令和7年度以降に活用意向あり
②活用意向はない
③今年度の補助事業に申請中

7. 地域医療連携システムを導入している場合、以下のご質問にお答えください。

①差し支えなければ、具体的なシステム名や連携先の主な医療機関等をご教示ください。

システム名	（回答例）HumanBridge、ID-Link、東京総合医療ネットワーク
連携先	

②システム導入によって得られたメリットをご教示ください。（複数回答可）

- ①医療機関間での患者情報の共有が円滑・効率的に行えるようになった
- ②二重検査や重複処方の防止など、患者の負担軽減につながった。
- ③患者の状態に応じた質の高い医療の提供が可能となった。
- ④患者の病状経過をより正確に把握できるようになった。
- ⑤その他

--

③地域医療連携システムの導入や運用面で課題と感じている点があればご教示ください。（複数回答可）

- ①患者・家族の同意取得に係る業務負担が大きい
- ②地域医療連携ネットワークに参加している医療機関が少なく、利用機会が限られている。
- ③連携先医療機関のネットワーク参加状況に応じて、紙とシステムを使い分けることになり、業務が煩雑化してしまう。
- ④システム導入・維持に要するコストが高い。
- ⑤システムの利用方法やメリットへの理解が院内で進んでいない。
- ⑥利用できる職員や端末が限られている。
- ⑦その他

--

8. 地域医療連携システムを導入していない場合、医療連携の際にどのような手段を用いているかお答えください。

(回答例) 診療情報提供書のFAX送付等に対応している。

9. 地域医療連携システムを導入していない場合、以下のご質問にお答えください。

①システムを導入しない(できない)理由をご教示ください。(複数回答可)

①必要性を感じない

②コスト面

③医師(職員)が操作に不慣れ・使える人材が少ない

④電子カルテ未導入又は導入している電子カルテが地域医療連携システムに対応していない

⑤その他

②どのような点が改善されればシステムを導入されるかご教示ください。

10. 医療DXを活用した地域医療連携について、どのような状況が理想的な姿でしょうか。

イメージや考えをお持ちでしたらお答えをお願いします。

11. その他、地域医療連携の推進について、御意見がありましたら御自由に御記入下さい。